

令和5年度実施(令和3-4年度事業実績分)指定管理者管理運営状況中間評価(検証)シート【大磯運動公園】

評価項目	評価結果	評価内容
① 施設管理全般	A	適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
② 維持管理について	A	適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
③ 管理運営費及びサービスについて	A	適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
④ 利用者の意見等への対応について	A	適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
⑤ 人員配置、研修について	A	適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
⑥ 安全対策について	B	概ね良好である。
⑦ 個人情報の保護、情報公開について	A	適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
⑧ 環境への配慮	A	適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
総合的所見		<ul style="list-style-type: none"> 令和3、4年度は、令和2年度から、引き続き新型コロナウイルスの影響を大きく受けたものの、適切な感染症対策を講じつつ、入園者数の回復に向けてきたことは高く評価できる。今後もアフターコロナを見据えた施設運営により、更なる入園者数の増加に努めていただきたい。 利用者へのサービスの面では、テーブル、イスの増設や手作りアスレチックフィールドの遊具設置を行ったことは評価できるが、果樹園については、苗木の植え付けは行われたものの、果樹の育成の遅れから、もぎとり体験までは実現できていない。また、そりゲレンデの一部再整備については、未だに整備に至っていないことから、出来る限り、早期の対応が望まれる。 大磯運動公園の指定管理者として、園内施設の電灯機器のLED化により、経費削減に努めたことや公園施設の維持・管理・運営においては評価できるが、利用者サービスや自主事業の実施においては、更なる充実を要望したい。 運営団体(ランナース・ウェルネス)は、維持管理専門会社ではなくランニング等を通じてスポーツ・健康づくりの普及啓発を行っている団体と理解している。 <p>上記を前提として今回の評価において、①運営・サービスにおいて更なる質の向上と多様な事業展開を期待したい。②環境への配慮を含む公園の維持管理については高く評価したい。③安全対策については、能登半島地震の教訓も含め予期せぬ災害も想定した準備を欠かさないでいただきたい。総評として、良好な管理運営がなされていると評価している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 年末年始の休業日にもかかわらず、園内は落ち葉も少なく、枯枝等も集められ、きれいに管理されていた。ひじょうに気持ちの良い公園です。 残念なのが休業日という事で駐車場が使用できない点。上から見ていると、何台かの車が引き返す様子があった。公園には入れるので、何らかの方法で告知が必要と思う。 また新たな事業として、カブト虫の繁殖と採集イベントはどうか？腐葉土を作れば、自然と産卵するし、落葉、枯枝の有効活用にもなります。 園内施設189か所の園路や駐車場などをLED灯に変更したことについては、大いに評価することができる。 コロナ禍という未曾有の事態の中、3密を回避しなければならない状況下で、感染防止に留意しつつ様々なイベントを企画し、実施してきたことについては、大きな評価といえる。 令和3、4年度の収支状況を確認する限り、一定の収益を計上することができていることから、適正な運営が行われていたと判断することができる。そのため、令和5年度以降についても、継続して事業を実施し、指定管理者選定時に提出していた次期計画事業の内容を達成できるように努めていただきたい。 施設の利用予約が取りづらく、使用できないので困っている。

<p style="text-align: center;">総合的所見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野球場などもっと効率的に使用できるようにしてほしい。 ・ 公園の周りなどは樹木や花壇などがよく整備されていて季節を感じながら、散策でき気持ちがよいです。 ・ 植樹、その他積極的な整備を希望する。 ・ 利用促進をあらゆる手段で行うべきである。 ・ 町民利用を図るべきである。 ・ 指定管理料の1%低減は一見良い努力とも思われるが、物価高や働き方改革の今、低減するところはしながらも全体としては他の活用方法を考えた方がよいのではないか。 ・ 施設をもっと広く町民に活用してもらえるように、広報活動を町を挙げて行うべきではないか。 ・ 町民がもっとたくさん利用できるようにしてほしい。 ・ 食べ物の車も出店していくと良いと思う。 ・ 休止しているそりゲレンデの再開をお願いしたい。 ・ ちびっこプレイパークの遊具を増やしてほしい。
--	--

評価区分

- A 適切・良好であり、高く評価できる部分がある。
- B 概ね良好である。(一部に適切・良好でない部分があったが、改善済みである。)
- C 一部に適切・良好でない部分がある。
- D 水準に未達の場合